



JFE システムズ 株式会社

JFE

DISCLOSURE REPORT 株主のみなさまへ

2015年度上期ご報告
(2015年4月1日—2015年9月30日)



上期は順調な立ち上がり。中期経営計画の初年度として、重点戦略を着実に推進し、通期収益目標の達成を目指します。

2015年度上期の決算をふまえ、JFEシステムズの取り組みについて西崎代表取締役社長がお答えします。



Q
A1

2015年度上期業績の評価と通期見通しは？

上期は製造、金融など一般顧客向けを中心に順調に進捗。通期でも計画通りの収益達成を目指します。

2015年度通期業績見通し

売上高	↗	378億円 (前期比 +5.6%) ● 創業以来最高額を目指す
経常利益	→	16.6億円 (前期比△1.3%) ● 戦略的投資費用増を織り込む
親会社株主に 帰属する当期純利益	↗	9.7億円 (前期比+16.2%) ● 税制改正の影響により増益
配当	↗	30円/株 (前期比+2円/株増配) ● 上場以来最高額を予想



「攻めのIT経営銘柄」授賞式



「均等・両立推進企業表彰」授賞式

A2

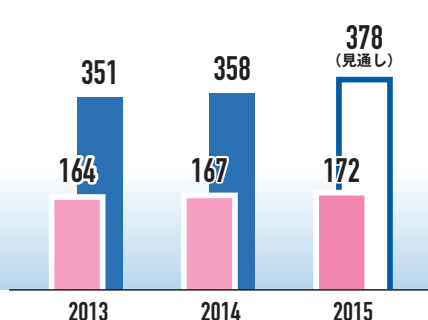
上期のトピックスとして、当社の親会社であるジェイ エフ イー ホールディングスが経済産業省および東京証券取引所が選ぶ「攻めのIT経営銘柄」に選定されました(2015年5月)。

また、当社は女性の活躍を積極的に推進している企業として認められ「均等・両立推進企業表彰」で東京労働局長奨励賞を受賞しました(2015年10月)。

連結業績ハイライト

連結売上高

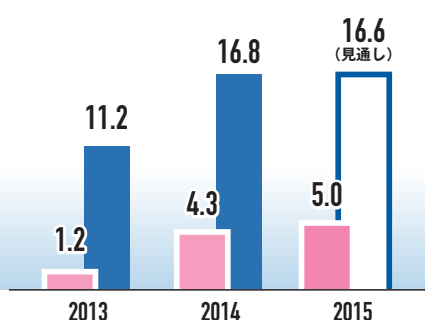
(単位:億円)



連結経常利益

(単位:億円)

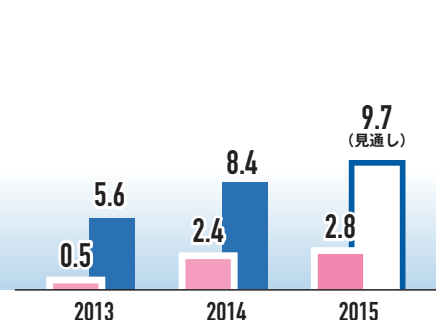
上期 ■ 通期 ■



連結当期純利益^(※)

(単位:億円)

上期 ■ 通期 ■



(※) 2015年度は「親会社株主に帰属する当期純利益」

Q A

中期経営計画重点課題への取り組み状況は？

「JFEスチール製鉄所システム刷新プロジェクト」を当社の総合力を最大限活用して遂行するとともに、その中で得られた技術・ノウハウを生かして高収益事業への構造転換をはかるべく、下記の重点課題に取り組んでいます。

■ 新中期経営計画 (2015～2017) の重点課題

	2012～2014	2015～2017	2018～
鉄鋼向	システム投資回復時期	JFEスチール製鉄所システム刷新プロジェクト 1 技術・ノウハウ	高収益事業への構造転換
基盤	基盤新サービスの企画、開発	基盤サービス事業の拡大 3	
一般顧客向	複合ソリューション拡充 (ERP ^(※1) +自社ソリューション)	ソリューション事業の拡大 2	
	製造業顧客基盤拡大(自動車等)		
	自社プロダクト拡販(電子帳票、食品)		

(※1) ERP(Enterprise Resource Planning) 企業の基幹系業務システムを統合化した業務パッケージ。

■ 2015年度の主な取り組み

<h4>1 製鉄所システム刷新プロジェクトの推進</h4> <ul style="list-style-type: none"> 西日本地区薄板系操業システムパイロット開発をスタート 最新のIT基盤、開発技術の研究(ビッグデータ活用など) キーマンの重点投入、若手上流技術者の育成 	<h4>2 ソリューション事業の拡大</h4> <ul style="list-style-type: none"> 自動車メーカー向けなどでグローバル需給管理システム受注 BI^(※2)事業でTISと提携(2015年9月) 操業管理システム(MES)の適用実績を拡大 	<h4>3 基盤サービス事業の拡大</h4> <ul style="list-style-type: none"> 「JGranz[®]IaaS」をJFEグループ会社に展開 クラウドビジネスで、セールスフォース・ドットコムと提携 食品品質情報管理クラウドサービス「MercriusクラウドTM」の販売を開始(2015年10月)
---	---	--

(※2) BI (Business Intelligence) 企業内の膨大なデータを、蓄積・分析して、企業の意思決定に活用しようとする手法。

Q A

株主のみなさまへ

今年度より、「高収益事業への構造転換」を目標に掲げた中期経営計画がスタートしました。3年後そしてその先の一層の発展と企業価値の向上を目指して、全社一丸となって取り組んでまいります。

株主のみなさまには、当社グループの活動に引き続きご理解をいただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 西崎 宏

Financial Statements

2015年度上期連結財務諸表の概要

連結貸借対照表

単位:百万円

	2014年度末 (3月31日)	2015年度 上期末 (9月30日)	差
資産の部			
流動資産	14,222	13,803	
固定資産			
有形固定資産	2,228	2,202	
無形固定資産	2,180	2,073	
投資その他の資産	2,141	2,120	
固定資産合計	6,550	6,395	
資産合計	20,772	20,198	1 △574
負債の部			
流動負債	6,697	5,971	
固定負債	3,451	3,530	
負債合計	10,149	9,502	2 △647
純資産の部			
株主資本			
資本金	1,391	1,391	
資本剰余金	1,959	1,959	
利益剰余金	6,961	7,022	
株主資本合計	10,311	10,373	
その他の包括利益累計額	△31	△39	
非支配株主持分	342	362	
純資産合計	10,623	10,696	3 73
負債純資産合計	20,772	20,198	

連結損益計算書

単位:百万円

	2014年度 上期	2015年度 上期	差
売上高	16,702	17,186	4 484
売上原価	13,763	14,216	
売上総利益	2,939	2,970	
販売費及び一般管理費	2,494	2,465	
営業利益	445	505	
営業外収益	16	13	
営業外費用	30	23	
経常利益	431	495	5 64
税金等調整前四半期純利益	431	495	
法人税等	186	195	
四半期純利益	245	300	
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	19	
親会社株主に帰属する四半期純利益	237	281	6 44

連結キャッシュ・フロー 計算書

単位:百万円

	2014年度 上期	2015年度 上期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,741	1,978
投資活動によるキャッシュ・フロー	△739	△391
財務活動によるキャッシュ・フロー	△375	△423
現金及び現金同等物の増減額	625	1,163
現金及び現金同等物の期首残高	1,954	3,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,579	4,168

POINT 1 | 連結貸借対照表 (前年度末比)

- 1 資産合計 ⇒ 574百万円減少**
受取手形及び売掛金の減少等による
 - 2 負債合計 ⇒ 647百万円減少**
買掛金・未払法人税等の減少による
 - 3 純資産合計 ⇒ 73百万円増加**
四半期純利益計上等による利益剰余金の増加による
- 以上により、自己資本比率 49.5% ⇒ 51.2%

POINT 2 | 連結損益計算書 (前年同期比)

- 4 売上高 ⇒ 484百万円増加**
金融・製造流通を中心とする
一般顧客向け売上の増加による
- 5 経常利益 ⇒ 64百万円増加**
一般顧客向けの収益拡大による
- 6 親会社株主に帰属する
四半期純利益 ⇒ 44百万円増加**
経常利益の増加による

Questionnaire

株主アンケート

本アンケートに関する回答を、同封の「返信用はがき」または「当社専用サイト(※)」のアンケート回答欄にご記入いただき、お手数ですが2015年12月18日(金)までにご投函ください(当社専用サイトご利用時同日までにご回答ください)。アンケートにご回答くださった方には、2016年の卓上カレンダーをご送付いたします。なお、「返信用はがき」および「当社専用サイト」よりご提供いただきました個人情報につきましては、卓上カレンダーの発送のみに使用いたします。

- Q1.** 年代 **1** 1～30歳 **2** 31～40歳 **3** 41～50歳 **4** 51～60歳 **5** 61～70歳 **6** 71歳以上
- Q2.** 当社株式の保有期間 **1** 半年未満 **2** 半年～1年未満 **3** 1年～2年未満
4 2年～3年未満 **5** 3年～5年未満 **6** 5年～10年未満 **7** 10年以上
- Q3.** 当社のどのような情報をお知りになりたいですか。(複数回答可) **1** 業績に関する説明 **2** 新製品・新技術 **3** 事業計画 **4** 強み・特長
5 経営方針 **6** 研究・開発内容 **7** 事業内容 **8** 業界情報
9 財務情報 **10** その他(具体的に)
- Q4.** 当社をお知りになったきっかけは何ですか。(複数回答可) **1** 新聞(新聞名) **2** 株式専門誌(専門誌名) **3** 証券会社のセールス
4 インターネット検索 **5** 知人の紹介 **6** 取引関係
7 一般雑誌(雑誌名) **8** 会社説明会 **9** その他(具体的に)
- Q5.** 当社株式の保有の理由についてお聞かせください。(重視しているもの1つ) **1** 事業内容がいいから **2** 業績がいいから **3** 将来性に期待
4 値上がり期待 **5** 配当利回りに期待 **6** IT関連株だから
7 JFEグループだから **8** その他(具体的に)
- Q6.** 今後当社株式を買い増すとしたらどの様な点を考えますか。(重視しているもの1つ) **1** 値上がり期待 **2** 配当利回り **3** 株主優待
4 その他(具体的に)
- Q7.** “株主のみなさまへ”(お送りした小冊子)についてお聞かせください。
わかりやすさ **1** わかりやすい **2** わかりにくい
情報量 **1** 情報が多い **2** 適切な量である **3** 情報が少ない
- Q8.** 当社ホームページ(<http://www.jfe-systems.com/>)についてお伺いします。
ホームページの閲覧について **1** 見ている **2** 見ていない
「**1** ホームページを見ている」に○をつけた方にお聞きします。
わかりやすさ **1** わかりやすい **2** わかりにくい
IRページの充実度 **1** 情報が多い **2** 適切な量である **3** 情報が少ない
当社ホームページのどのメニューに興味を持ちましたか
1 当社の強み **2** 製品・サービス **3** 導入事例 **4** セミナー・イベント
5 会社情報 **6** 投資家の皆様へ **7** CSR情報 **8** 採用情報 **9** その他(具体的に)
- Q9.** “株主のみなさまへ”や当社ホームページおよびその他、当社に対するご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

※ 株主アンケートにつきましては、当社ホームページ上の専用サイトからも回答が可能です。専用サイトのURLを直接入力するか(http://www.jfe-systems.com/ir/stock_enq.html)、当社ホームページより「投資家の皆様へ」→「IR資料室」→「株主のみなさまへ」の順に進み、「株主アンケート」をクリックしてください。



TOPICS

当社お客様用の受付に、パーソナルロボット「Pepper(ペッパー)」が導入されました。

ご来社くださいましたお客様から好評をいただいております。これからも様々な用途に活用してまいります。

会社の概要／経営体制／株式の状況 (2015年9月30日現在)

会社の概要

名称(商号)	JFEシステムズ株式会社 JFE Systems, Inc.	主な事業内容	情報システムのインテグレーション および運用・保守など
本社所在地	〒130-0012 東京都墨田区太平四丁目1番3号 オリナスタワー17階 電話 03-5637-2100(代表)	従業員数	1,777名(連結)
設立	1983年9月1日	子会社の状況	KITシステムズ株式会社 66.6% JSU, Inc. 100.0%
資本金	1,390,957千円	上場証券取引所	東京証券取引所第二部(証券コード:4832)

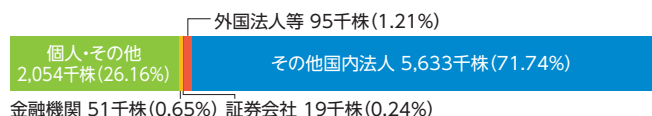
経営体制

取締役	代表取締役社長(CEO)	西崎 宏
	取締役(常務執行役員)	渡部 尚史
	取締役(常務執行役員)	宮原 一昭
	取締役(常務執行役員)	福村 聡
	取締役(常務執行役員)	上條 巧
	取締役	北山 直人
	取締役(社外)	都築 正行
監査役	常勤監査役(社外)	深川 均
	常勤監査役	金藤 秀司
	監査役	安藤 武彦
	監査役(社外)	富澤 雄一
執行役員	常務執行役員	佐々木 富雄
	執行役員	柏原 大造
	執行役員	國安 誠
	執行役員	中村 元
	執行役員	下田 純
	執行役員	原田 敬太
	執行役員	奥野 敦己
	執行役員	船尾 哲也

株式の状況

発行可能株式総数	31,412,000株
発行済株式総数	7,853,000株(自己株式148株含む)
株主数	1,625名

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	当社への出資状況	
	所有株式数	持株比率
JFEスチール株式会社	5,116千株	65.15%
JFEシステムズ社員持株会	710千株	9.05%
富士通株式会社	250千株	3.18%
アトラス情報サービス株式会社	50千株	0.64%
JFEアドバンテック株式会社	50千株	0.64%
JFE電制株式会社	50千株	0.64%
JFEメカニカル株式会社	50千株	0.64%
JFE物流株式会社	50千株	0.64%
三井住友信託銀行株式会社	50千株	0.64%
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	49千株	0.63%

* 持株比率は、自己株式(148株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	株主総会・期末配当は毎年3月31日 中間配当を行う場合は9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で 行っております。
公告方法	電子公告 http://www.jfe-systems.com/ir/stock/houtei.html ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない 場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所第二部

お知らせ

- 住所変更等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申付けください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の
口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申付けください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申付けください。
- 「配当金計算書」について
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく
「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用
いただくことができます。
*確定申告をされる株主様は、大切に保管してください。

ご注意 本資料の将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。
実際の業績は、さまざまな要因により、見通しとは異なる結果となりうることをご承知お願います。

DISCLOSURE REPORT 株主のみなさまへ 2015年度上期ご報告

〒130-0012 東京都墨田区太平四丁目1番3号オリナスタワー17階
JFEシステムズ株式会社 総務部 総務・法務Gr
電話：03-5637-2105 FAX：03-5637-2400

Copyright © 2015 JFE Systems, Inc. All Rights Reserved.
本誌の無断複製・転送などはおやめください



JFE システムズ 株式会社